

# 令和4年度

# 所報

Annual Report 2022



独立行政法人 国立青少年教育振興機構

国立岩手山青少年交流の家

# 目 次

|                            |    |
|----------------------------|----|
| はじめに                       | 1  |
| <b>(1) 教育事業等一覧及び事業実施報告</b> |    |
| 令和4年度教育事業等一覧               | 2  |
| テンパークボランティア養成事業            | 4  |
| テンちゃんキャンプ                  | 5  |
| 防災キャンプ                     | 7  |
| テンパーク冒険子ども食堂               | 9  |
| テンパーク・スマイルキャンプ             | 10 |
| 全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」   | 12 |
| 親子ビギナーズキャンプ                | 13 |
| 親子ウィンターキャンプ                | 15 |
| 新たな発見!!チームづくり 基本のき         | 17 |
| 親子日帰り事業                    | 18 |
| 楽しく!書道パフォーマンス              | 22 |
| テンパーク絵本の森                  | 24 |
| テンパーク・エコキャンプ               | 28 |
| <b>(2) 記事掲載状況一覧</b>        | 30 |
| <b>(3) 施設利用実績</b>          | 31 |



# はじめに

## 1 所報の趣旨

この所報は、国立岩手山青少年交流の家（テンパーク）が実施している事業を広く一般に紹介するとともに、将来の参考とするため、令和4年度において、本施設で実施した教育事業とその内容、掲載された記事（タイトルのみ）、施設利用実績等を掲載しました。

## 2 肖像権等の取扱い

本所報に掲載されている写真は、施設の広報に使用する目的で刊行物等に掲載することがある旨を、各事業の実施要項等にて参加者にあらかじめ通知しているものです。

令和5年7月

独立行政法人国立青少年教育振興機構  
国立岩手山青少年交流の家

## 令和4年度教育事業等一覧

| 事業名                                       | 期日・場所・対象   | 主な内容   |
|---|--|--|
| テニパークボランティア<br>養成事業                       | 【期日】5月21日(土)～22日(日)<br>【場所】岩手山青少年交流の家<br>【対象】青少年教育ボランティア活動に興味<br>関心をもつ大学生、社会人等     | ・ボランティア活動の<br>知識理論<br>・野外炊事<br>・レクリエーション実<br>習 |
| テニパークボランティア<br>自主企画事業<br>テンちゃんキャンプ        | 【期日】10月29日(土)～30日(日)<br>【場所】岩手山青少年交流の家<br>【対象】小学校3～6年生 50名                         | ・法人ボランティアが<br>企画・運営                            |
| 防災キャンプ                                    | 【期日】8月27日(土)～28日(日)<br>10月2日(日)<br>【場所】岩手山青少年交流の家<br>【対象】小学校3・4年生 30名程度            | ・テント泊<br>・野外炊事<br>・コミュニケーション<br>を学ぶワークショップ     |
| 課題を抱える青少年事業<br>テニパーク冒険子ども食<br>堂           | 【期日】10月8日(土)～9日(日)<br>【場所】岩手山青少年交流の家<br>【対象】子ども食堂を利用している<br>小学校3年生～中学生 25名程度       | ・牛舎見学・バターづく<br>り<br>・栄養講話・調理実習<br>・釣り体験・調理     |
| 課題を抱える青少年事業<br>テニパーク・スマイルキ<br>ャンプ<br>【新規】 | 【期日】9月17日(土)～18日(日)<br>【場所】岩手山青少年交流の家<br>【対象】滝沢市内の同一中学校に進学する<br>小学校の6年生 50名程度      | ・選択プログラム<br>・人間関係作り                            |
| 全国高校生体験活動顕彰<br>制度<br>「地域探究プログラム」          | 【期日】8月31日(水)、9月7日(水)<br>【場所】岩手山青少年交流の家<br>【対象】葛巻高校に在籍している高校生                       | ・全国高校生体験活動<br>顕彰制度へ参加                          |
| 親子ビギナーズキャンプ                               | 【期日】6月25日(土)～26日(日)<br>【場所】岩手山青少年交流の家<br>【対象】3歳から小学校3年生までの子ども<br>とその家族 87家族 300名程度 | ・テント泊<br>・野外炊事・創作体験<br>・アウトドアギア展示<br>会         |

| 事業名   | 期日・場所・対象   | 主な内容   |
|---|--|--|
| 親子ウインターキャンプ   | <b>【期日】</b> 令和5年1月21日(土)～22日(日)<br><b>【場所】</b> 岩手山青少年交流の家<br>雫石スキー場<br><b>【対象】</b> スキーが苦手な6歳～小学校3年生<br>の子どもとスキー初心者の保護者       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スキー体験</li> <li>・雪を使った自然体験活動</li> </ul>                     |
| 新たな発見!!チームづくり 基本のき  | <b>【期日】</b> 10月15日(土)～16日(日)<br><b>【場所】</b> 岩手山青少年交流の家<br>滝沢市北部コミュニティセンター<br><b>【対象】</b> バレーボールを行っている中学生<br>50名程度            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームワークの大切さを考える活動</li> <li>・バレーボール技術の練習</li> </ul>          |
| 親子日帰り事業<br>①1089(テンパーク)探検隊<br>②1089(テンパーク)探検隊DX<br>③1089(テンパーク)探検隊DX・スノーシュー | <b>【期日】</b> ※ 全て日曜日開催<br>①9/4、11、25<br>②10/16、23、11/6<br>③R5/1/8、15、22<br><b>【場所】</b> 岩手山青少年交流の家<br><b>【対象】</b> 幼児・小学生とその保護者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で屋外に設置されているスタンプを探しながら自然とふれあう活動</li> </ul>                |
| 楽しく!書道パフォーマンス<br><b>【新規】</b>  | <b>【期日】</b> 1月21日(土)<br><b>【場所】</b> 岩手山青少年交流の家<br><b>【対象】</b> 高校生  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・書道パフォーマンス</li> </ul>                                       |
| 体験活動普及啓発事業<br>テンパーク絵本の森<br><b>【新規】</b>                                      | <b>【期日】</b> 夏編:7月10日(日)<br>秋編:9月23日(金)<br><b>【場所】</b> 岩手山青少年交流の家<br><b>【対象】</b> 幼児～小学校1・2年生とその保護者<br>20家族                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本専門士による読み聞かせ</li> <li>・自然観察会</li> <li>・ワークショップ</li> </ul> |
| 体験活動普及啓発事業<br>テンパーク・エコキャンプ<br><b>【新規】</b>                                   | <b>【期日】</b> 7月30日(土)～31日(日)<br><b>【場所】</b> 岩手山青少年交流の家<br>姫神ウィンドパーク他<br><b>【対象】</b> 小学校3・4年生とその保護者<br>15家族                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーの仕組みを学ぶ体験活動や発電所見学</li> </ul>                      |

# 事業実施報告

|       |                               |      |     |
|-------|-------------------------------|------|-----|
| 開催日   | 令和4年5月21日（土）～5月22日（日）         |      |     |
| 事業名   | テンパークボランティア養成事業               |      |     |
| 開催場所  | 国立岩手山青少年交流の家                  | 参加人数 | 43名 |
| 対象    | 青少年教育ボランティア活動に興味関心をもつ大学生、社会人等 |      |     |
| 関係機関名 | 滝沢消防署滝沢北出張所                   |      |     |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### 【事業の内容】

ボランティア活動に興味関心をもつ大学生が、講義・演習をとおしてボランティア活動の基本を学び、活動する上で必要な資質や施設を活用するためのスキルを身に付けるため、事業のプログラム構成に当たっては主体的に取り組める体験プログラムの提供を意識した。

「ボランティア活動の意義」、「青少年教育」の講師には、ボランティアについての造詣が深く、自身のボランティア経験も豊富な東北学院大学地域連携センターの渡邊圭氏を招聘した。事前に、法人ボランティアを交えたオンラインミーティングを実施し、ボランティアの意見をプログラムの中に反映させ、ボランティアの参加動機や自己有用感が高まるような内容となるように検討した。また、講義の初めには、初対面の参加者同士が緊張を解いて講義に臨むことができるようアイスブレイクを行い、主体的に意見交換をしながら活動できるようにした。

「ボランティア活動の技術」では、野外炊事を通して、野外活動を行うための技術・知識を学び、安全管理の徹底を意識させるようにした。

「青少年教育施設におけるボランティア活動」では、制度の仕組みやボランティア募集する事業について説明した。プロパー職員からは、ボランティア経験が社会人となりどのように役立っているのか説明した。

「安全管理」では、国立磐梯青少年交流の家の飯野智氏に救急救命法について講義・演習をしていただいた。演習に多くの時間を割き、反復する中で救命救急法を身に付けることができるよう配慮した。

### 【成果】

参加者同士が協力・協調する中で課題解決に向かっていかなければならない場面を多く設けたことにより、主体的、意欲的にプログラムに取り組む姿が多く見られた。東北学院大学・渡邊氏の講義が、ボランティア活動の意義について深く考えることができる内容構成になっており、今後、参加者がボランティアをしていく上での原点となっていくことが期待できる。

効果的な法人ボランティアの参画を促すため、事業の趣旨説明や野外炊事の実地踏査を事前に行った。班付き活動では的確なアドバイスをするなど参加者に寄り添いながら活動を補助する様子が見られた。法人ボランティアの事後アンケートにおいても満足度が100%となるなど、今回の事業を通して法人ボランティアの自己有用感を育むことができた実感することができた。

事業の広報においては、青森・秋田・岩手の三県の大学・専門学校にチラシを配布したほか、盛岡大学のカリキュラムガイダンスの時間での説明や、岩手大学新入生サークルオリエンテーションでのブースを設置、講義の中でのPRなどで事業の周知を図った。その結果、盛岡大学29名、岩手大学・県立大学14名の学生が参加をするなど、毎年安定した参加者を確保することができた。今後も、今年度の活動をとおして得た広報のノウハウをいかし、より多様な人材を積極的に獲得していきたいと考えている。

### 【課題】

新型コロナウイルス感染症の流行が収束せず、「安全管理」の救命救急法の講義を消防などの外部講師に依頼することができなくなってしまった。幸い、今回は他施設で救命救急普及員の資格を持っている方にご協力をいただいたが、事業の実施に際しては、様々なケースを想定した準備が必要であると感じた。今後は確実に実施できる外部講師に依頼したり、職員が資格取得し講義を担ったりできるように検討していく必要があると感じた。

## 状況写真



「講義・演習の様



「講義・演習の様



「野外炊事の様子」



「講義・演習の様



「救急救命法の様



「救急救命法の様

# 事業実施報告

|       |                           |      |     |
|-------|---------------------------|------|-----|
| 開催日   | 令和4年10月29日(土)～10月30日(日)   |      |     |
| 事業名   | テンちゃんキャンプ                 |      |     |
| 開催場所  | 国立岩手山青少年交流の家              | 参加人数 | 52人 |
| 対象    | 盛岡市、滝沢市、八幡平市、雫石町の小学校3～6年生 |      |     |
| 関係機関名 | 岩手大学農学部                   |      |     |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### [事業の内容]

小学校3年生～6年生を対象に、1泊2日の日程でハロウィンをテーマとした体験活動を実施した。企画立案に際しては、法人ボランティア向けの事業「ボランティア・ブラッシュアップ・プロジェクト」において企画会議や実地踏査、事前準備などを行い、参加者のコミュニケーション力の育成を図るとともに外国の文化に触れることができる体験プログラムを目指して作成した。

参加した子供たちが楽しく安全に過ごすことができるように、子供たち6～7人の8班に法人ボランティア2～3名ずつをグループリーダーとして配置するとともに、統括リーダーがフォローできる体制を敷くことで、子供との関わり方等について相談したりアドバイスしたりできるようにし、コミュニケーションを深め、より楽しく活動できるようにした。また、友達作り、ミニ運動会では、英語を使ったアイスブレイクやハロウィンに関連するクイズを法人ボランティアが考案し、参加者の緊張を解しながら活動に対する興味関心が高まるよう工夫しながら行った。野外炊事では、岩手大学農学部より提供されたかぼちゃを使い「かぼちゃシチュー」「スモア」を調理した。ハロウィンキャンドル製作では、安全に関わる情報を全体共有し活動支援を行うことで、大きなけがや事故もなく活動することができた。

定員50名で募集したが、定員を大きく上回る247名の応募があった。学年や性別のバランスを考慮した上で抽選し、52名の参加とした。

### [成果]

・事業後の参加者アンケートでは、事業全体に関する満足度について、98%の参加者から「満足」「やや満足」の評価を得ることができた。

・「楽しかったことは全部です。色々なものができて良かったです。」「初めは、友達ができるか心配だったけど、とても楽しくいろんな事ができてよかったです。」「他校の学年の人とも友達になれてよかったです。また来たいです。」「ボランティアの人がすごく親密的で楽しかった。」などの感想が寄せられた。法人ボランティアが参加者に寄り添い事業を支えていたことを改めて感じさせられた。

・ボランティアの振り返りにおいても、「自分が運営する側に立ってみて、指示の出し方や幅広い視野を持つことなどの大切さを感じた。」「ボランティアが連携して子どもたちと事業を進めていてよかったです。」「子どもが楽しく安全に活動できていてよかったです。」等、事業の成功を感じている意見が多くあった。

・全体で共通理解を図りながら事業運営していくことを目指して、本部ミーティング、スタッフミーティングなどでそれぞれの役割を明確にし組織運営体制を敷き、子供たちの健康や安全に関わる情報は確実に共有できるようにした。今回参加した法人ボランティア28名全員が役割と責任を持ち取り組み、大きなけがや事故もなく無事全日程を終えることができた。

### [課題]

・計画初期段階の企画会議や実地踏査、事前準備に携わった法人ボランティアと事業当日のみに参加した法人ボランティアの間に活動内容や役割の理解度、事業に臨む姿勢に温度差が感じられた。事業に参加する法人ボランティアは、事前に行われる「ボランティア・ブラッシュアップ・プロジェクト」へ参加し、理解を深めたうえで事業に参加することを積極的に促す必要がある。

・自主企画事業に向けた準備計画をボランティアが立案し、組織的・計画的にボランティア全体の自主性や企画力を養成できる様にコーディネートしていくことも大事であると感じた。

## 状況写真



「友達作り」



「野外炊事・かぼちゃシチュー」



「野外炊事・スモア」



「ミニ運動会」



「ハロウィンキャンドル」



「謎解き1089探偵団」

今年のテーマはハロウィン！



ミニ運動会

日程  
令和4年  
10月29日 (土)  
10月30日 (日)



キャンドル作り

# ふたばの森

令和4年度

国立岩手山青少年交流の家

教育事業

野外炊事

シチュー・スモアを作ります



主催

国立岩手山青少年交流の家

企画・運営

テンパークボランティア

会場

国立岩手山青少年交流の家



# 事業実施報告

|       |   |      |                        |
|-------|---|------|------------------------|
| 開催日   | キャンプⅠ：令和4年8月27日（土）～28日（日）<br>キャンプⅡ：令和4年10月2日（日） |      |                        |
| 事業名   | 防災キャンプ  |      |                        |
| 開催場所  | 国立岩手山青少年交流の家                                    | 参加人数 | キャンプⅠ：22名<br>キャンプⅡ：20名 |
| 対象    | 盛岡市・滝沢市在住の小学校3・4年生                              |      |                        |
| 関係機関名 | 東京都立大学、岩手県、滝沢市、宮古市、NPO法人古館まちづくりの会               |      |                        |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

本事業は、防災・減災体験学習型の防災キャンプを実施し、自然体験活動の中で自らの衣食住を営んだり、コミュニケーションワークショップで他者とかかわることを通して、自らのできることは自分で実行し、難しいことは互いに補いあうことの重要性に気づくことで、防災の基本となる「自分の命は自分で守る」「お互いに助け合う」という「自助」「共助」の意識を育むことを目的に実施した。併せて、令和7年度を目途に本事業のプログラムや評価方法をモデル化し、全国の青少年教育施設や関係団体に普及できるようにするため、事業内容や評価手法を試行した。

キャンプⅠでは、1日目は自助をテーマに一人でテント設営や野外炊事、2日目は共助をテーマに野外炊事やコミュニケーションワークショップを実施した。活動の最後に防災・減災行動計画を立案し、キャンプⅡまでに実施するようにした。また、キャンプⅡでは、防災・減災行動計画の取組状況の共有、多様性についての学びを深めるため、お年寄りや妊婦など個別の配慮が必要な人々を想定した避難誘導體験を実施した。

本事業の成果としては、自助・共助意識の向上を目指したプログラムに関して、一定の妥当性が確認できた点が挙げられる。本事業では自助・共助意識の高まりに焦点化するため、キャンプを2度実施するとともに、野外活動だけでなく、コミュニケーションワークショップや防災・減災行動計画の作成などの活動も実施した。その結果、地震などの個別の災害における具体的な対策だけでなく、災害に対する基本能力・態度（＝備え）に対する意識の向上が見られた。よって、今年度実施したプログラムが事業目的に対し概ね適切であると考えることができた。

前年度の課題であったボランティアの育成については、事前研修を行い、本事業の目的や子供に対しての接し方、実際の活動等の確認を行うことで、事業当日、円滑に活動を進めることができた。また、大きな課題であった評価方法についても普及を前提にモデル化を図るため、より簡便で誰でも使用できる方法を確立するという方向性を見出すことができた。今年度は、防災・減災行動計画の立案、行動計画に基づいて活動し気付いたことの記述による質的評価と、質問紙を用いて防災・減災に関する行動の程度が事業前後でどの程度変化したかをとらえる量的調査の両方を行った。定性的な評価と定量的な評価の相関関係を見だし、数値を用いた難易度の高い分析を行うことなく、行動計画や気付きの記述等を分析することが事業の教育効果を正確かつ簡便に測定できる方法であると位置付けられるよう、今後も継続して実施し分析を積み重ねる必要がある。

## 状況写真



自助をテーマとしたテント設営



共助をテーマとした野外炊事



コミュニケーションWS



キャンプⅠ後の行動計画作り



実施状況の共有



避難誘導體験

せつえい やがいすいじ  
テント設営や野外炊事、コミュニケーションワークショップ  
かつどう とお さいがいじ にちじょうせいかつ  
といった活動を通して、災害時だけではなく、日常生活でも  
ひつよう じじょ きょうじょ いしき たか みっかかん  
必要となる、「自助」「共助」の意識を高める3日間です。

# 防災キャンプ



キャンプⅠ：2022.8.27 土 10:00 ▶ 8.28 日 14:30

キャンプⅡ：2022.10.2 日 10:00 ▶ 15:30

場所：国立岩手山青少年交流の家



独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立岩手山青少年交流の家

# 事業実施報告

|        |                                  |      |                            |
|--------|----------------------------------|------|----------------------------|
| 開催日    | 令和4年10月8日（土）～10月9日（日）            | 開催時間 | 10月8日（土）9:30～10月9日（日）13:30 |
| 事業名    | テンパーク冒険子ども食堂                     |      |                            |
| 開催場所   | 国立岩手山青少年交流の家                     | 参加人数 | 21人                        |
| 参加学校名等 | 連携機関から推薦された子ども食堂を利用している小学3年生～中学生 |      |                            |
| 関係機関名  | 認定特定非営利活動法人インクルいわて 特定非営利活動法人いなほ  |      |                            |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### 〔事業の内容〕

～採って、作って、いわての秋を食べ尽くそう！～をテーマに1泊2日の中で、バターづくり、乳製品を使った調理実習、マイスプーンづくり、釣り・魚捌き体験という食育プログラムを構成した。

酪農王国岩手ならではの食材である乳製品を取り上げ、小岩井農場で生産現場を見学し、ノンホモ牛乳を使ったバターづくりを体験した。講話では、成長期に大切な睡眠時間と骨の成長に欠かせないカルシウムについて学んだ。その後「乳製品をつかったあったかメニュー」として、ホワイトシチュー、ピザづくりを指導いただき、野外炊事をした。

また、近隣の養魚場で釣り体験し、一人一人がはらわたを取り、捌いて食べる活動を通じて、自分たちは他の「命をいただいている」ということを実感できるよう企図した。

### 〔成果〕

- 子ども食堂を運営する2法人の協力を得て、周知と募集を担って頂き、支援を必要とする家庭に周知することができた。また、連携施設職員に帯同していただいたことで、当施設を初めて利用する参加者が、安心して参加することができた。

- 事業後のアンケートで、事業全体に関する満足度について参加者から「満足」79%「やや満足」21%肯定的評価100%を得られた。

- リピート参加した児童が19名中8名いた。そして本年度のアンケートでは、「今後【テンパーク冒険子ども食堂】があれば参加したいですか」の問いに「参加したい」100%の回答を得た。その理由として「活動内容がとても楽しい。魚の捌き方を初めてでもわかりやすく教えてくれて、ボランティアさんも優しく教えてくれて楽しく活動できた」「普段しない体験をいろんな人とできるし楽しかったから」といった声が寄せられた。

- 「魚は食べられない。釣るだけ」と言っていた子が、釣った魚が弱っていく姿を見て「もう一生魚食べられないかも」となったが「自分で釣った魚、食べてみようかな」と変化し調理後は「おいしい！」と食べる事ができたという変容をボランティアが看取ってくれた。ボランティアが手厚く見守り、励まし、支援したからこそ、多くの体験を安全に行うことができた。

### 〔課題〕

- 幅広い対象年齢となったため、見学の説明、栄養講話の難易度をすべての参加者に合わせる事が難しく、年齢によって満足度が分かれた。高学年以上の満足度は高いが、中学年には難しかった。冒険子ども食堂として冒険要素の高い体験と活用しやすい内容とのバランスを検討する必要がある。

- 締め切りのタイミングに申し込むことが難しい家庭が多く、申し込みやすい条件を工夫して整える必要がある。

- 配慮が必要な児童が多く、人手が足りない場面が生じた。職員が近くにいらない時間を作らない体制づくりとボランティアが配慮の必要な児童への接し方について学ぶ機会を設ける必要がある。

## 状況写真



「小岩井農場バターづくり体験」



「マイスプーンづくり」



「ホワイトシチューづくり」



「乳製品を使ったピザづくり」



「養魚場で釣り体験」



「自分で捌いた魚は最高！」

# 事業実施報告

|       |                                  |      |    |
|-------|----------------------------------|------|----|
| 開催日   | 令和4年9月17日（土）～18日（日）              |      |    |
| 事業名   | テンパーク・スマイルキャンプ                   |      |    |
| 開催場所  | 国立岩手山青少年交流の家                     | 参加人数 | 8名 |
| 対象    | 滝沢小学校及び滝沢中央小学校の6年生（滝沢中学校への進学予定者） |      |    |
| 関係機関名 | 滝沢中央小学校・滝沢小学校                    |      |    |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### 〔事業の内容〕

本事業は、中1ギャップの未然防止のため、他者と関わる活動を通して人間関係を構築する契機とすることを目的として実施した。

1日目は、まずアイスブレイクを行いボランティアを含め全員の和やかな雰囲気づくりを行った。その後、アドベンチャープログラムのジャイアントシーソーに挑戦し、全員でバランスを取りながら乗ることができた。後半に2つの講座を受講した。イラスト講座では似顔絵の描き方を学び、マジック講座では手品の体験をした。夜はボランティアを含めた3チームに分かれ、室内で行うスポーツ雪合戦を行った。

2日目は、スーパー警泥（鬼ごっこ）を行った。ボランティアを鬼とし、参加者はトランシーバーを使いながらみんなで協力して逃げ、森や草原をフィールドとした自然の中での鬼ごっこを楽しんだ。

### 〔成果〕

・アドベンチャープログラムのジャイアントシーソーでは、最後に全員でバランスを取りながら乗ることができ、話し合いながら目標が達成できたことで参加者がまとまることができた。

・イラスト講座・マジック講座では、それぞれの講師に子供たちに合わせた教材を準備していただいた。イラスト講座では、福笑いな教材を使用しながら、顔や表情の特徴をつかみ似顔絵を描く方法を指導していただき、マジック講座では、タネの隠されているペンや専用のカードを全員に配付していただき、手品の演じ方を指導していただいた。それぞれの講座で、個別にきめ細やかに指導していただくことができたことからアンケートでは両講座の「満足」が100%であった。

・スーパー警泥（鬼ごっこ）では、ボランティアを鬼とし、逃げる参加者をペアにして行った。ペアごとにトランシーバーを与え参加者同士で連絡を取り合えるようにしたことで、みんなが協力する様子が見られた。秘密のアイテムを森に隠したり、捕まった仲間を救い出す方法を与えたりするなど、ルールを工夫したことで子供たちも夢中になり楽しむ姿が見られた。

・事業後のアンケートでは、事業全体に関する満足度について、「満足」「やや満足」の評価が100%であった。また、今回の参加により友達と仲良く（前よりも）できたかを聞いたところ、「できた」「だいたいできた」の回答が100%であった。自由記述においても「今回のスマイルキャンプを通して多くの信頼と、きずなを深めることができた」「他の学校の人も楽しい活動を通して親しくなったので良かった」との記載があり、事業の目標を達成することができたと考える。

### 〔課題〕

・同一中学校に進学する小学6年生に限定した対象であったため参加者が少なかった。募集を同一市内の小学6年生にするなど範囲を広げることも考えられる。

・キャンプというネーミングからも、当施設を活用した自然体験活動をプログラムに入れることも考えていきたい。



「アイスブレイク」



「ジャイアントシーソー」



「イラスト講座」



「マジック講座」



「スポーツ雪合戦」

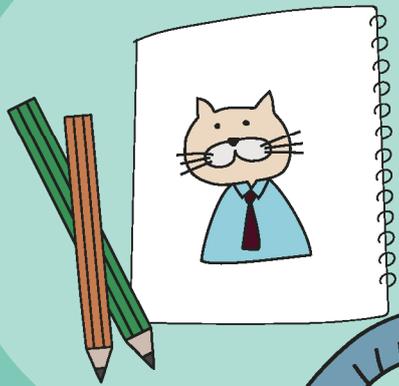


「スーパー警泥」

なかよ  
みんなと仲良くなるための  
スマイルキャンプです!

# テンパーク スマイルキャンプ

あーらそっくり!  
イラスト(似顔絵)講座



みんなびっくり!  
マジック(手品)講座



みんなで逃げ切ろう!  
「スーパー警泥(鬼ごっこ)」



2022.9.17 (土) 11:00 ▶ 9.18 (日) 11:30

場所・主催: 国立岩手山青少年交流の家



独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立岩手山青少年交流の家

# 事業実施報告

|        |  |      |     |
|--------|--|------|-----|
| 開催日    | 令和4年8月31日(水)、9月7日(水) ※事後サポート 11月16日(水) |      |     |
| 事業名    | 全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」               |      |     |
| 開催場所   | 岩手県立葛巻高校                               | 参加人数 | 54人 |
| 参加学校名等 | 岩手県立葛巻高校                               |      |     |
| 関係機関名  | 岩手県教育委員会(後援) 岩手県立大学サークル「えんぶらり。」        |      |     |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### 【事業の内容】

新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施内容を変更し、高校を会場に二週にわたって事業を実施した。今回、探究テーマが既に決定した学校の実情に応じて、テーマに対する新しい視点を得ることや次の実践へとつなげることをねらいに、イメージマップの作成と問いづくり、岩手県立大学サークル「えんぶらり。」との交流、地域貢献活動の事例学習を行った。また、これまでの実践活動の振り返りと地方ステージのエントリーに必要な実践活動報告書の作成のサポートを行った。本事業の取組については、葛巻高校公式noteページでもご紹介いただいた。

なお、地方ステージにエントリーする予定であったが、体調不良等により見合わせる事となった。

### 【事業の成果】

#### ① コロナ禍のオリエンテーション研修と実施内容の厳選

実施内容を厳選した出張型の研修とし、テーマに対する新しい視点を得ることや次の実践へとつなげることをねらいに、イメージマップの作成と問いづくりを行った。また、事業内でのフィールドワークの実施が難しいと判断されたため、アクションの実施計画につながる研修内容とした。アンケートのうち、感想記述のワードクラウド【写真Ⅳ】を見ると、「深める」「活かす」といった用語が大きく表れていることから、研修効果が得られるものを提供できたと解する。

#### ② 「ナナメの存在」である大学生との交流

学校でのカリキュラムにおいて、地域の大人との交流が多く行われていることから、今回は高校生と同じ目線に立ってアドバイスができる、「ナナメの存在」である大学生との交流を通して、探究テーマに関する視点を広げたり、深めたりする取組を行った。学校の許可を得て、事前に高校生の探究テーマを共有し、どういったコメントや問いかけができるかを考えてもらった。さらに、大学生たちが各グループとの交流中に思ったこと、高校生の様子等をまとめたコメントシートを作成し、学年の先生方と共有し、次の実践へとつなげられるように工夫した。

### 【課題】

#### ① 合宿の難しさ、日程の検討

今後、ウィズコロナの社会情勢になったとしても、探究学習のためだけに合宿を行うといった動機にはなりにくいことが推察される。だとすれば、他の合宿行事で利用されている高校に「地域探究プログラム」も併せて実施することを提案していくことが現実的と解する。

地方ステージ期間中に岩手県教育委員会主催の高校・大学連携事業「ウィンターセッション」が開催されており、県内高校生の多くがこの事業に参加している。そのため、地方ステージの開催時期を1月中旬にするなどの検討が必要である。冬季休業明けに実施したほうが少しでも実践活動を蓄積できるのではないかと。

#### ② 柔軟なカリキュラムの実施

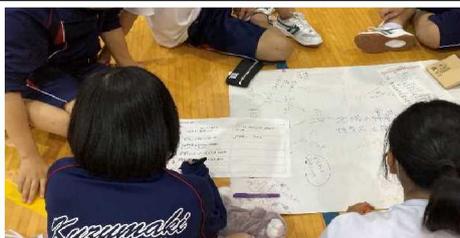
①の提案を実現するには、高校の実態と当施設でできることの両面からみて実現可能な研修内容という意味で、柔軟なカリキュラムが必要不可欠である。例えば、フィールドワークは高校が所在する地域で実施したほうが効果的な場合がある。当施設で提供すべきカリキュラムの重点は、探究学習の意義、テーマの設定、探究方法といった入門的かつ基礎的なガイダンス、地域課題を見つけるための見方・考え方を養う講座だと考える。また、探究学習を円滑に行うにあたって、その基礎となる人間関係づくりの活動を盛り込むことも検討したい。

## 状況写真

※葛巻高校公式noteページでもご紹介いただいています  
<https://kuz-hs.note.jp/n/n8283b14c6ca0>



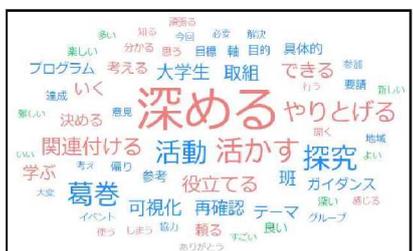
I グループでイメージマップを作成



II グループで問いづくりに取り組む



III 皆でイメージマップを共有



IV 生徒の感想記述を視覚化



V 大学生と探究テーマを語り合う



VI 実践活動報告書の作成をサポート

# 事業実施報告

|       |                       |      |            |
|-------|-----------------------|------|------------|
| 開催日   | 令和4年6月25日（土）～6月26日（日） |      |            |
| 事業名   | 親子ビギナーズキャンプ           |      |            |
| 開催場所  | 国立岩手山青少年交流の家          | 参加人数 | 75家族(253人) |
| 対象    | 3歳以上の幼児から小学生を含む家族     |      |            |
| 関係機関名 | ワイエス株式会社グリーンハウス事業部盛岡店 |      |            |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

〔事業の内容〕  
 1泊2日の中でテント設営・野外炊事・選択制創作活動・アウトドアギア体験会の4つのプログラムを計画した。多くのニーズに応えるため、A・B・C3つの日程に分けて実施した。  
 テント設営は、日程ごとにキャンプ場・曲り家前芝生広場と体育館に分かれて行った。体育館では、館内テント泊の参加者だけでなく宿泊室に泊まる参加者にもテントを建てる体験を提供した。  
 野外炊事では、炊飯にも挑戦し、水加減や火加減に苦戦する家族も見られたが、職員やボランティアのサポートにより自分たちでカレーを作り上げ、おいしく食べることができた。  
 創作活動は、活動プログラムのあけびつるクラフト、七宝焼に加え、新たに木のえんぴつづくりを実施した。

アウトドアギア体験会は、ビギナーにおすすめのアウトドア用品の展示と体験、グリーンハウス盛岡店店長によるQ&Aを企画していたが、天候の急変により中止し、代替として謎解き1089探偵団を提供した。

〔成果〕

- ・アウトドア初心者を対象に、テント泊の心理的ハードルを下げるため、屋外テント、館内テント、宿泊室と宿泊場所を選択できるようにしたこと、道具もすべて貸し出して物の準備の負担を軽減することで80家族300名程度の定員に対し、168家族555名の応募があった。
- ・事業後のアンケートでは、事業全体に関する満足度について98.6%の参加者から「満足」「やや満足」の評価を得られた。「初めての料理づくり、薪に火をつける、初めてのトンカチなど初めてだらけの充実した2日間だった」という感想が寄せられた。
- ・各日程に複数の職員やボランティアを配置し、手厚いサポートを提供したことにより、参加者から「宿泊室が用意されていて安心して参加できた」「丁寧な説明がわかりやすかった」「ボランティアが一生懸命でとてもありがたかった」などの感想が多く得られた。
- ・創作活動は、金づちや小刀などの工具の初体験になり、子どもたちは自信にあふれる笑顔が見られた。木のえんぴつづくりは、「本当のえんぴつができるなんて思いませんでした」と驚きの声も寄せられた。
- ・参加者の92.5%が「今後、家族で自然体験活動を行いたい」と回答している。「貴重な体験に子どもがとても喜んで」「楽しかったし、家族の時間が持てた」「テント設営のやり方がわかり、ハードルが下がった」「一度体験できたから、今度もできるかも」と継続的に体験活動を行う動機づけとなり、事業の目的を達成することができたと考える。
- ・事業の事前スケジュールを見直し、使用場所の環境整備・備品整備に組織的計画的に取り組むことができた。

〔課題〕

- ・3日程を同時に進行するため、全職員の協力を得て運営したが、各長との打ち合わせまでしか時間を設けられず、変更が生じた場合の詳細まで全職員の共通理解を図る場を設定できなかった。
- ・屋外活動が中心の事業であるが、前日と当日の悪天候と天気急変により、予定変更と随時の実施判断が多くなり、変更伝達に課題が残った。
- ・体験活動への高いニーズに応える必要があるが、気象状況が年々厳しくなる中、荒天時にも対応可能な規模・内容の構成について検討する必要がある。

## 状況写真



「テント設営中」



「兄弟で作った自信のカレー」



「火加減は僕に任せて」



「七宝焼」



「木のえんぴつづくり」



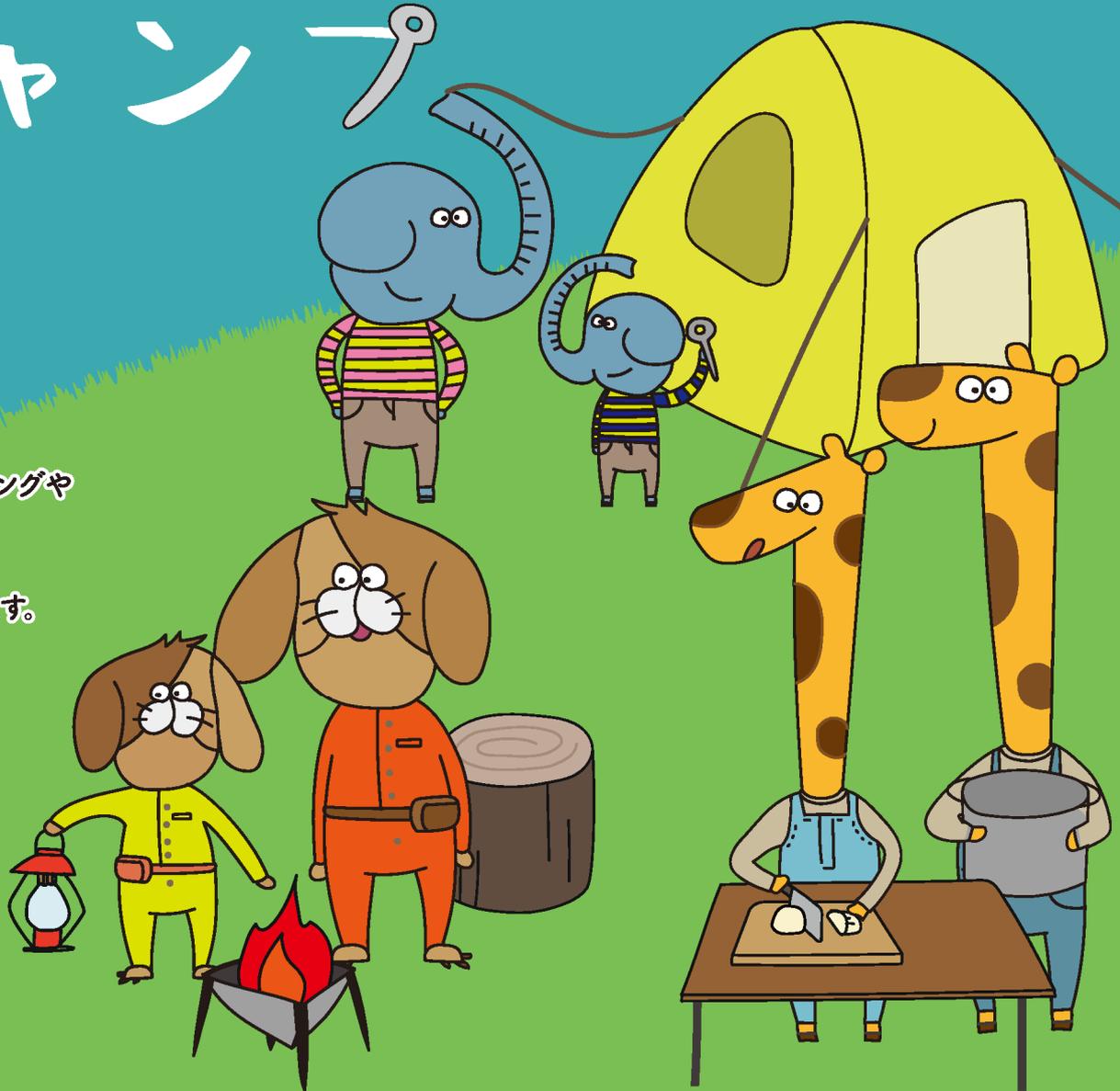
「あけびつるクラフト」

おやこ  
親子のキャンプデビューを  
おうえん  
応援します!

お や こ  
親子  
ビギナーズ  
キャンプ

ようひん  
アウトドア用品の  
たいけんかい  
体験会もあります♪

アウトドアクッキングや  
そうさくかつどう  
創作活動を  
かぞく たの  
家族で楽しめます。



2022.6.25 (土) 09:00 ▶ 6.26 (日) 12:30

場所: 国立岩手山青少年交流の家

主催: 国立岩手山青少年交流の家 (企画・運営: みちのく「体験の風を起こそう」運動実行委員会)



独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立岩手山青少年交流の家

# 事業実施報告

|       |                                 |      |         |
|-------|---------------------------------|------|---------|
| 開催日   | 令和5年1月21日（土）～令和5年1月22日（日）       |      |         |
| 事業名   | 親子ウインターキャンプ                     |      |         |
| 開催場所  | 国立岩手山青少年交流の家<br>雫石スキー場          | 参加人数 | 15家族45名 |
| 対象    | スキーが苦手な6歳～小学校3年生の子どもとスキー初心者の保護者 |      |         |
| 関係機関名 | インターアルペン雫石スキースクール（事前指導・スキーレッスン） |      |         |

## 状況報告 （事業の内容・事業の成果と課題について記載）

### 【事業の内容】

1泊2日の日程で、手作りそり作り・そり滑り・インターアルペン雫石スキースクール講師による事前指導・同スクール講師陣による家族ごとのスキーレッスンのプログラムを行った。  
 そり作りでは、段ボールやブルーシート、緩衝材、ビニール袋等を使用して、家族ごとにそりを手作りした。複数名で乗ることができる大型のそりや、スノーボード型のものなど、家族ごとに様々な創意工夫が見られ、親子で共通したものづくりを楽しんでいる様子が見られた。  
 そり滑りでは、制作した手作りそりを使用し、職員の安全管理のもと、家族ごとに楽しんだ。  
 スキースクール講師による事前指導では、体育館に敷いたマットの上で、実際にスキーを着脱したり、スキーを履いて方向転換をしたりした。  
 二日目の雫石スキー場では、前日の事前指導で学んだことを生かしながら実際にスキーレッスンを行った。スキースクール講師による家族ごとの指導の中で、子どもへの技術的な指導だけでなく、親へスキー場での子どもとの関わり方を伝えている場面が見られた。

### 【成果】

- ・事業後のアンケートにおいて、「今後、家族でスキーを行おうと思いますか」の設問に対して、「したい」「ややしたい」を合わせて100%であった。これにより、家族での体験活動を継続して行いたいという意欲を高めることができたといえる。
- ・そり作りでは「子ども達が目を輝かせながら遊んでいる姿を見て、とても嬉しかったです。」などの肯定的な感想が多かった。家族で協力して制作し、作ったそりがよく滑ることを実感しながら楽しむことができた。
- ・スキーについては、「事前に、スキーの着用方法や予備知識を学ぶことができ、2日目の本番の際に、比較的スムーズに滑ることができました。」などの感想があった。初心者にとってのスキーに対するハードルを下げ、家族でまたスキーに行ってみようという意欲の向上につなげていくことができたと思われる。

### 【課題】

- ・スキーレッスンの目的は、講師がいなくても家族でスキーを楽しめるようにすることである。子どもにつきっきりで技術的なアドバイスをするのではなく、親がスキー初心者の子どものとスキーを楽しむための関わり方をスキー講師から積極的に伝えてもらえるよう、インターアルペン雫石スキースクールと綿密に打ち合わせをする。
- ・他の事業との重なりのため、会場設営や撤去作業など場所設定や人員配置などの困難さがあった。また、除雪などへの対応を考え、事業日程を含め余裕をもった運営を実施できるようにする。

## 状況写真



手作りそりを制作



手作りそりでそり遊びを楽しむ



ファミリータイム（親）講義



ファミリータイム（子）体ほぐし



スキーの着脱などを事前に体験



家族ごとのスキーレッスン

おやこ  
親子

ウィンターキャンプ



みじか だん ぶくろ  
身近にある段ボールやビニール袋  
などを使って、そりを作って滑ってみよう!

かぞく こうし ひとり  
1家族にスキー講師が1人ついてレッスンをします。  
かぞく たの すべ  
家族みんなで楽しく滑ろう!

2023.1.21 (土) 11:30 ▶ 1.22 (日) 12:00

場所：国立岩手山青少年交流の家 / 雫石スキー場  
主催：国立岩手山青少年交流の家



独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立岩手山青少年交流の家

# 事業実施報告

|       |                      |      |     |
|-------|----------------------|------|-----|
| 開催日   | 令和4年10月15日（土）～16日（日） |      |     |
| 事業名   | 新たな発見！！チームづくり基本のき    |      |     |
| 開催場所  | 国立岩手山青少年交流の家         | 参加人数 | 50名 |
| 対象    | バレーボールを行っている男子中学生    |      |     |
| 関係機関名 | 岡崎建設Owls             |      |     |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### 〔事業の内容〕

岡崎建設Owlsと連携し、バレーボールを通じて参加する青少年の交流を深め、仲間意識や連帯感を高めることを目的に1泊2日の日程で事業を実施した。

本事業には男子中学生50名が参加し、事前調査で確認した個人の課題や学びたいスキルの内容や、学年・所属する中学校を踏まえて、参加者を6チームに編成し、活動を行った。

1日目は午前中に青少年交流の家の職員を中心にバレーボールの準備運動を兼ねた交流活動（アドベンチャープログラム）を行い、参加者間の交流を促進した。午後は、岡崎建設Owlsの選手が各チームに入り事前調査で確認した内容を踏まえて、参加者の実態に合わせたバレーボールの指導を行った。その後、岡崎建設Owlsの選手と参加者が混ざって紅白戦を行い、レベルの高いプレーを間近で体感した。夕食後にはミーティングを行い、1日の振り返りの中でチームメイトのよかったところを再確認し、翌日の試合に向けてチームの団結を深めた。

2日目は6チームを3チームずつの2つのグループに分けて、リーグ戦とその結果を踏まえたトーナメント戦を行った。試合数を多く確保することで、2日間の活動の成果を確認することができた。

### 〔成果〕

- ・参加者アンケートで事業全体に対する満足度について98%の参加者から「満足」「やや満足」の評価を得ることができた。
- ・昨年度から日程や周知方法を変更したことで募集定員の50名を超える申し込みがあった。
- ・参加者からは「ほかの中学校のメンバーと今回の合宿を通じて仲良くなることができた」「バレーボールが上手になったし、バレーボールを通じて新しい友達ができたと」いう感想が多々寄せられるなど、バレーボールを通じて参加する青少年の交流を深めるという事業の狙いに沿った活動を行うことができた。
- ・引率者から「自チームではなかなか試合に出られないであろう選手もいろいろと経験することができ、成長できたと思う」との感想を頂いた。

### 〔課題〕

- ・募集定員を超える応募があったことから、さらに定員を増やして活動することも検討したい。
- ・引率者アンケートで「PAでバレーボールを絡めた活動があればよい」との意見があったため、PAの内容について検討したい。



「準備運動を兼ねた交流活動」



「チームビルディング」



「岡崎建設Owls選手との紅白戦」



「チームミーティング」



「練習成果の確認ゲーム」



「集合写真」

# 事業実施報告

|       |   |      |   |
|-------|---|------|---|
| 開催日   | 第1弾：令和4年9月4日(日)、11日(日)、25日(日)<br>第2弾：令和4年10月16日(日)、23日(日)、11月6日(日)<br>第3弾：令和5年1月8日(日)、15日(日)、22日(日) 計9回 |      |   |
| 事業名   | 親子日帰り事業<br>(第1弾：1089(テンパーク)探検隊<br>第2弾：1089(テンパーク)探検隊DX<br>第3弾：1089(テンパーク)探検隊DX・スノーシュー)                  |      |   |
| 開催場所  | 国立岩手山青少年交流の家  | 参加人数 | 798家族2,649名<br>(第1弾：460家族1,534名<br>第2弾：262家族866名<br>第3弾：76家族249名) |
| 対象    | 幼児・小学生とその家族   |      |   |
| 関係機関名 | なし  |      |   |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### [事業の内容]

- ・第1弾から第3弾を通して、屋外活動の「テンパークスタンプラリー」と屋内活動の「謎解き1089探偵団」を同時開催した。
- ・「テンパークスタンプラリー」は、国立岩手山青少年交流の家の敷地内に設置されたスタンプを捜索し、配布したスタンプ台紙『1089(テンパーク)冒険記』に押印する活動である。今年度より30個スタンプを増設(第1弾で15個増設、第2弾でさらに15個増設)し、捜索範囲によってショートコースとロングコースを選択して活動を行った。増設したスタンプのデザインは、令和3年度日帰り事業第3弾のチラシ裏面及びホームページで募集したデザインの中から、独自性、表現性等の選考基準を満たしたものの中から選定した。募集したすべてのデザインは、館内に掲示した。
- ・「謎解き1089探偵団」は、国立岩手山青少年交流の家館内に設置された80枚のチェックカードのうち、50枚のチェックカードを地図を見ながら探し出し、チェックカードに書かれてあるひらがなを並べ替えて謎解きをするという活動である。問題用紙は、探し出すチェックカードや謎解き問題の異なる3種類を作成し、難易度の低いものから「新人探偵」「探偵」「名探偵」とした。
- ・親子で協力して捜索する様子や、本事業に複数回参加してコンプリートを目指して取り組む様子が見られた。

### [成果]

- ・第1弾は460家族1,534名、第2弾は262家族866名、第3弾は76家族249名、合計798家族2,649名の参加があり、多くの参加者にプログラムを提供することができた。
- ・本事業に2回以上来場した人数(リピーター)は1,319人で、全来場者の49.8%であった。「テンパークスタンプラリー」では、昨年度よりも活動エリアを広げ、スタンプを30個増設したことにより、多くのリピーターを獲得できた。また、「謎解き1089探偵団」では、探し出すチェックカードの組み合わせと謎解き問題について、各難易度ごとに毎回異なるものを提供したことで、多くのリピーターを獲得できた。
- ・第3弾では、「テンパークスタンプラリー」に使用するスノーシューの着脱方法および注意事項に関する動画を作成、常時放映した。その結果、スムーズかつ安全にスノーシューを使用することができた。
- ・事業全体の満足度について、該当項目に回答のあった参加者のうち84%の参加者から「満足(最上位)」評価をうけた。また、「やや満足」評価とあわせて100%の満足度評価を達成することができた。
- ・「早寝早起き朝ごはん」国民運動に関するリーフレットを配布し、本運動の普及啓発を図ることができた。

### [課題]

- ・テンパークスタンプラリーは来年度より当施設の活動プログラムとして提供することが予定されているため、説明資料を分かりやすくすることや、貸出物品の整備をする必要がある。
- ・テンパークスタンプラリーの活動範囲には、コースによって一部熊払いが必要な範囲が含まれる。また、この範囲は冬季は積雪の影響により安全管理が必要である。活動プログラムとして提供する際は、夏季は熊払いの実施、冬季は落雪の注意喚起等の安全管理を徹底する必要がある。
- ・屋外に設置しているスタンプBOXの整備を継続して行う必要がある。スタンプ本体の清掃、スタンプBOXの風化防止対策を行う。
- ・屋内に設置しているチェックカードの点検を継続して行う必要がある。剥がれたり薄れたりしたものについては張替えを行う。

## 状況写真



受付の様子



ルール説明の様子



謎解き1089探偵団の様子



第1弾1089スタンプラリーの様子スノーシューの装着を指導する

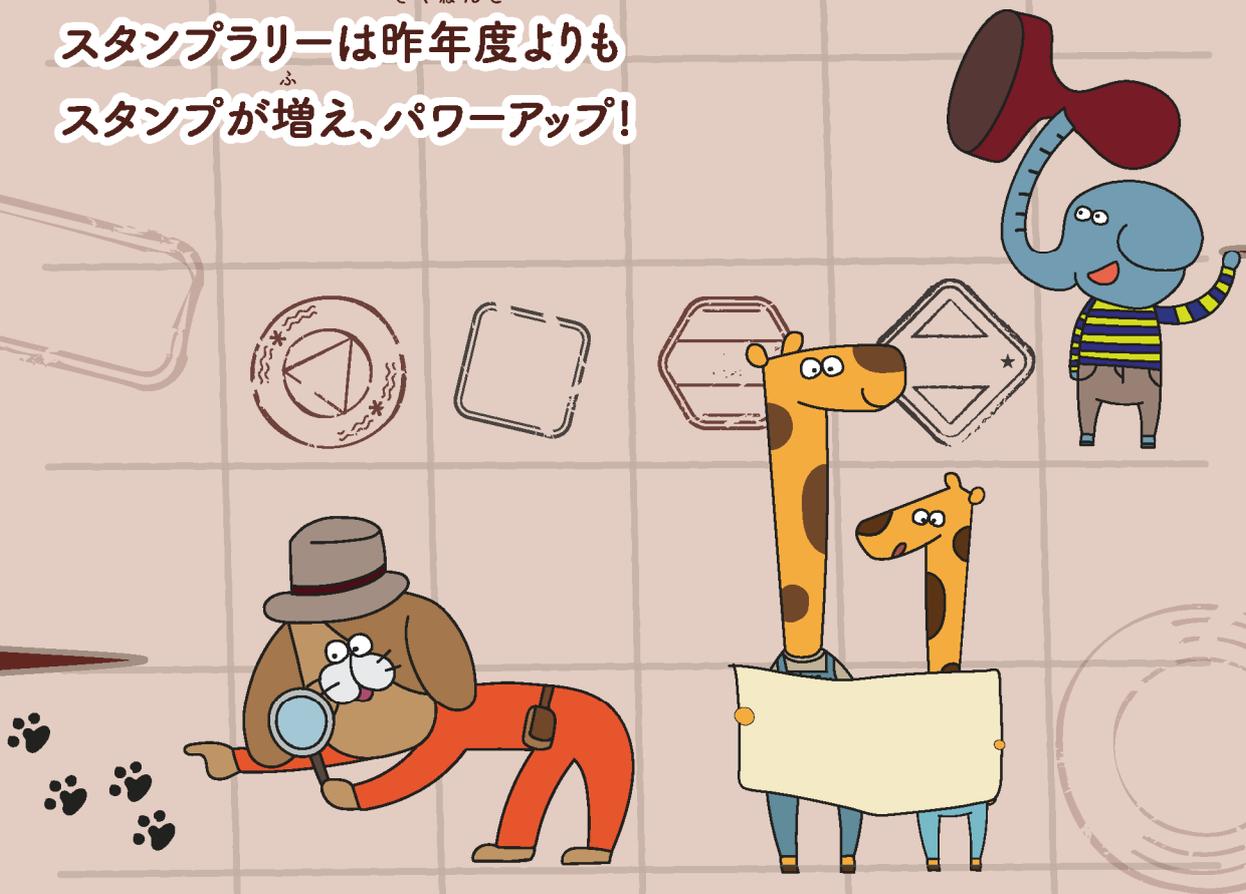


第3弾1089スタンプラリーDX・スノーシューを行う様子

おくない おくがい  
屋内から屋外まで、  
テンパークを冒険し尽くそう!  
ぼうけん つ

第1弾 親子日帰り事業  
1089 (テンパーク) 探検隊

さくねんど  
スタンプラリーは昨年度よりも  
スタンプが増え、パワーアップ!



おくがいかつどう  
1089スタンプラリー65(屋外活動)と  
なぞと たんていだん おくないかつどう たの  
謎解き1089探偵団(屋内活動)を楽しめます。

2022.9.4 日 / 9.11 日 / 9.25 日 9:00 ▶ 16:00

場所: 国立岩手山青少年交流の家

主催: 国立岩手山青少年交流の家(企画・運営: みちのく「体験の風をおこそう」運動実行委員会)



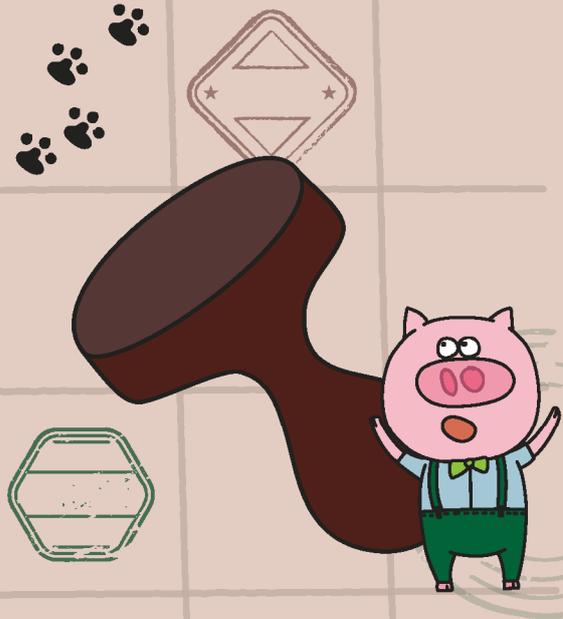
独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立岩手山青少年交流の家

おくない おくがい  
屋内から屋外まで、  
かんぜんせいはいは  
テンパークを完全制覇しよう!



# 親子日帰り事業 1089 (テンパーク) 探検隊DX

スタンプラリーは、さらに  
ふ おもしろ  
スタンプが増えて面白さMAX!



おくがいかつどう  
1089スタンプラリー80(屋外活動)と  
なぞと たんていだん おくないかつどう たの  
謎解き1089探偵団(屋内活動)を楽しめます。

2022.10.16 日 / 10.23 日 / 11.6 日 9:00▶16:00

場所:国立岩手山青少年交流の家

主催:国立岩手山青少年交流の家(企画・運営:みちのく「体験の風をおこそう」運動実行委員会)

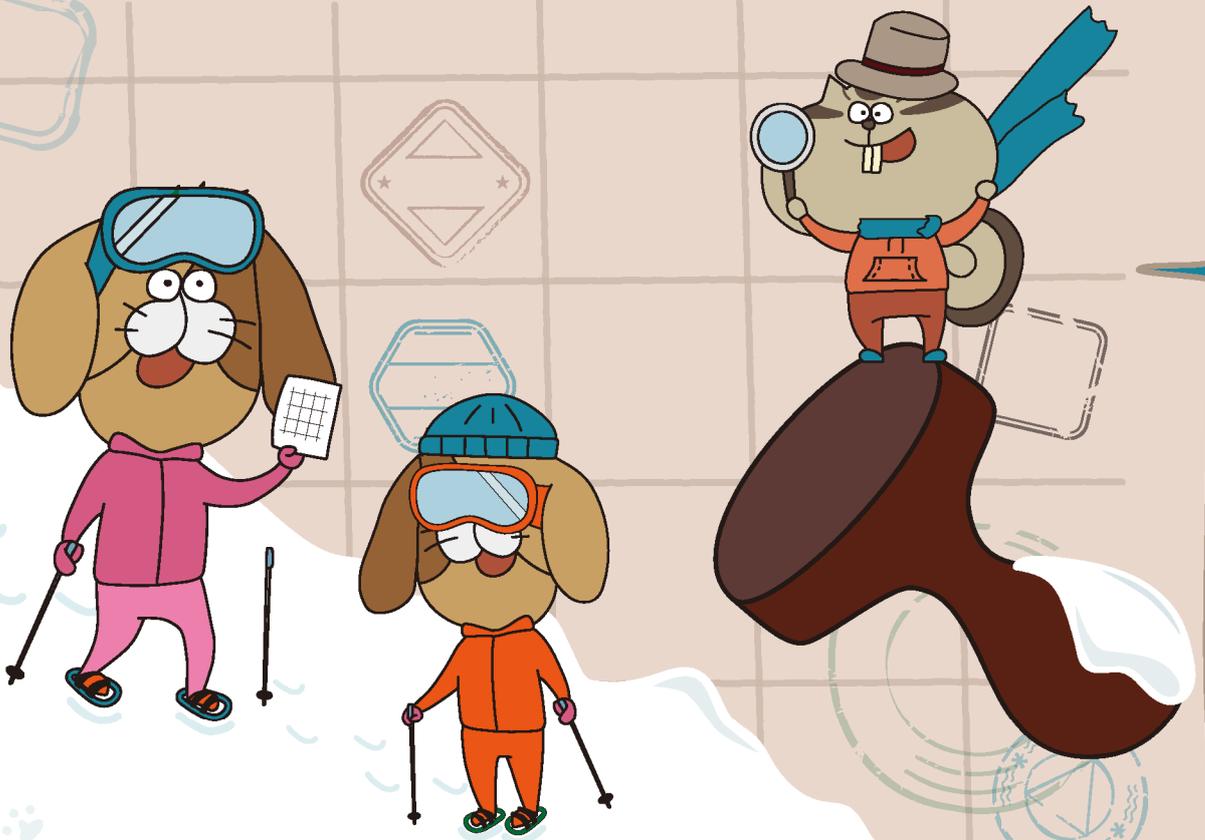


独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立岩手山青少年交流の家

はくぎん  
スノーシューで白銀の  
ぼうけん  
テンパークを冒険しよう!

第3弾

# 親子日帰り事業 1089 (テンパーク)探検隊DX スノーシュー



おくがいかつどう  
1089スタンプラリー80(屋外活動)と  
なぞと たんていだん おくないかつどう たの  
謎解き1089探偵団(屋内活動)を楽しめます。

2023.1.8 日 / 1.15 日 / 1.22 日 9:30▶15:00

場所:国立岩手山青少年交流の家

主催:国立岩手山青少年交流の家(企画・運営:みちのく「体験の風をおこそう」運動実行委員会)



独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立岩手山青少年交流の家

# 事業実施報告

|        |                                      |      |     |
|--------|--------------------------------------|------|-----|
| 開催日    | 令和5年1月21日(土) ※作品展示 1月31日(火)～3月31日(金) |      |     |
| 事業名    | 楽しく！書道パフォーマンス                        |      |     |
| 開催場所   | 国立岩手山青少年交流の家                         | 参加人数 | 12人 |
| 参加学校名等 | 学校法人岩手女子奨学会 岩手女子高等学校書道部              |      |     |
| 関係機関名  | 財団法人盛岡市文化事業団 汲民文化会館 姫神ホールロビー (展示会場)  |      |     |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### 【事業の内容】

本事業は、書道パフォーマンスを通して、我が国の伝統文化に対する理解を深めるとともに、パフォーマンスの様子を発信することで、青少年の文化芸術体験の普及啓発に寄与することを目的に実施した。当施設公式YouTubeチャンネルでの動画配信と2会場での作品展示を行い、多くの方々にご覧いただく機会を作った。

### 【事業の成果】

#### ① コロナ禍において文化芸術体験の場を提供できたこと

コロナ禍で書道パフォーマンスを行う機会が制約されている中、本事業において最大寸法の作品に挑戦できる環境を用意できたこと、当施設利用者にも観覧いただいたこと、パフォーマンスの様子を動画撮影して発信できたことは、参加者の自己肯定感の醸成につながった。参加者の感想には、「一番良いパフォーマンスができた」、「楽しくできた」、「平和を願う気持ち、ふるさとを想う気持ちを、迫力をもって表すことができた」等あり、満足度の高い取組になったと解する。顧問の先生からも「コロナ禍でパフォーマンスの場が数少なかった。最高の舞台を用意していただいた」とおっしゃっていただき、当施設ができる最善の体験環境を用意できたと解する。

#### ② SNS等の発信力を用いた青少年の文化芸術体験の普及啓発ができたこと

当施設の公式YouTubeチャンネルでパフォーマンスの様子を発信し、現在も多くの方々に視聴していただいている。特筆すべきことは、曲の著作権者がこのYouTube動画をご覧になり、「素晴らしい取り組みに曲を使っていたいてありがとうございます」とのコメントを寄せていただくとともに、ご自身がパーソナリティを務めるラジオ番組で紹介していただいた。

作品を2会場に展示し、各施設利用者にご覧いただいた。作品を観た方からは「感動した。思いが伝わってきた。迫力のある作品に涙が出た」との声も寄せられていた。

平和を願う気持ちを表した書道パフォーマンスは、奇しくも、機構メッセージ「かけがえのない生命を戦争でうばってはならない。—We must not lose our precious lives to war.—」と軌を一にするものであった。

### 【課題】

#### ① 施設の設備更新の必要性

館内に水場がなく、参加校が墨汁まみれの筆を持ち帰らなければならなかったこと。念入りな調整とリハーサルを行ったにも関わらず、パフォーマンス中、音響機材が突如シャットダウンするトラブルがあったこと。経年劣化と低温による機材トラブルと推察されること。

#### ② 開催時期の検討

機構本部から示された事業構想に「書初め体験」とあったため、1月に実施したものの、厳寒かつ豪雪の時期であり、参加校の生徒には体調面での工夫、防寒対策などの苦勞をさせたこと。寒冷地においては事業開催時期の検討が必要であること。

## 状況写真



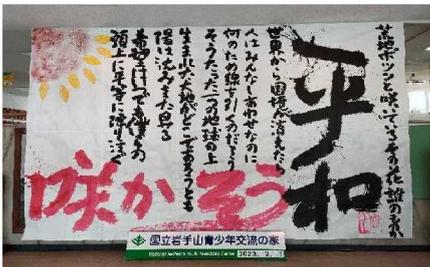
I 円陣を組んで「気合い」の発声



II 真剣勝負のパフォーマンス



III 上から撮影したパフォーマンス



IV テンパークでの展示



V 姫神ホールロビーでの大作展示



VI 公式YouTubeチャンネルで発信



# 書道パフォーマンス

ふるさとへの想いを  
高校生の感性で表現

日時 2月16日(木)～2月28日(火)  
9時～17時 月曜休館

場所 盛岡市渋民文化会館  
姫神ホールロビー  
盛岡市渋民鶴塚55

主催 国立岩手山青少年交流の家

参加校 岩手女子高等学校 書道部

お知らせ YouTubeチャンネルでパフォーマンス動画を配信中

テンちゃんねる【国立岩手山青少年交流の家テニパーク公式】  
右のQRコードから視聴できます  
展示会場のモニターでも視聴できます



# 作品展示

# パフォーマンス

## 入場無料

【お問合せ先】 国立岩手山青少年交流の家 ☎ 019-688-4221 ✉ iwate-jigyo@niye.go.jp

# 事業実施報告

|       |                 |      |         |
|-------|-----------------|------|---------|
| 開催日   | 令和4年7月10日（日）    |      |         |
| 事業名   | テンパーク・絵本の森（夏編）  |      |         |
| 開催場所  | 国立岩手山青少年交流の家    | 参加人数 | 20家族59名 |
| 対象    | 幼児から小学校低学年を含む親子 |      |         |
| 関係機関名 |                 |      |         |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### 〔事業の内容〕

午前日程で、絵本専門士による絵本の読み聞かせ、岩手県環境アドバイザーによる自然観察・図鑑作りを行った。図鑑完成後、参加者が交流する時間を設定した。

絵本の読み聞かせでは、木陰に丸太いすを並べ、絵本専門士が、夏に関する絵本や、後半の図鑑づくりで行う樹皮のこすり出しにつながる内容の『やさいのおなか』『やさいのせなか』を読み聞かせた。子どもたちは、絵本の世界に引き込まれ、「これは何の野菜かな?」という問いかけに、元気一杯に答えていた。

自然観察・図鑑づくりでは、環境アドバイザーの指導のもと、樹木の中の音を2人用聴診器を用いて親子で聞いた。その後、樹皮や葉っぱをこすり出したり、気付いたことを記入したりして自分だけの図鑑を作成した。失敗しても何度でもやり直せるというよさもあり、何ページも作成し、木に苔が生えている、セミの抜け殻があるなど様々な気付きを自分の図鑑にまとめていた。

ワークショップでは、3～4家族が1グループになり作成した図鑑を紹介し合った。温かい声かけで、子どもたちの頑張りや気付きをお互いに認め合う活動ができていた。後半は、講師から草木遊びの紹介があった。

今回、102家族の応募があり、倍率は5倍を上回った。決定通知後3組のキャンセルがあったが、キャンセル待ちの家族から3組繰り上げ当選とし、予定通り20家族（59名）の参加となった。

### 〔成果〕

・両講師との事前打ち合わせを2回行うことで、必要な物品、曲り家周辺の設備や木々、草花の状況を把握できた。夏や自然に関する絵本、自然観察・図鑑作りの内容につながる絵本を選書してもらえたことは、絵本専門士に協力いただいた大きな成果である。

・活動の後半の参加者の交流の場面では、保護者同士で話し合いを進め、子どもたちが自分の頑張りを紹介し、お互いに褒め合う雰囲気ができていた。子どもの自己肯定感の高まりにつながったと思われる。

・閉会行事では、参加した児童、保護者からの感想発表の時間を設定した。積極的な発言がなされ、「図鑑づくりが楽しかった。」「読み聞かせを自然の中で聞く体験が貴重だった。」「自然に関する絵本だったので、木々に囲まれたこの場所で、絵本の世界により浸ることができた。」などの感想が出された。

・事業後のアンケートでは、「子どもと一緒に自然を体験できてよかった。」「絵本の内容とワークショップの内容がつながっていて、子どもも興味をもちやすかった。」など肯定的な意見をいただいた。また、満足度に関する4項目全てにおいて、「満足」「やや満足」を合わせて100%であった。今回の事業では、本に親しみ、自然の楽しさ、面白さを親子で味わうことができたと思われる。

### 〔課題〕

・今回は、天候に恵まれたため屋外での活動を行えたが、雨天時、曲り家で同様の活動を行うとかなり手狭になり、時間的な余裕もなくなってしまうと考えられる。テンパーク・絵本の森（秋編）に向け、雨天時を見越しての対応を綿密に計画する必要がある。

・樹皮のこすり出しにスタンプを用いたが、インクが出過ぎてしまいうまく凸凹が写し取れなかった。事前にうまく写し取るコツをスタッフで共有する必要がある。

・受付の場所が分かりにくかったため、駐車場から見える位置に誘導スタッフを配置する必要がある。

## 状況写真



「絵本専門士による読み聞かせ」



「絵本の世界に引き込まれる子どもたち」「環境アドバイザーによる自然観察の導入」



「木の中を流れる水の音を聞く親子」



「樹皮をこすり出して図鑑作り」

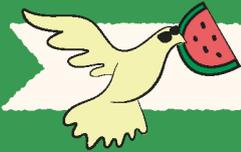


「完成した図鑑を紹介して交流」

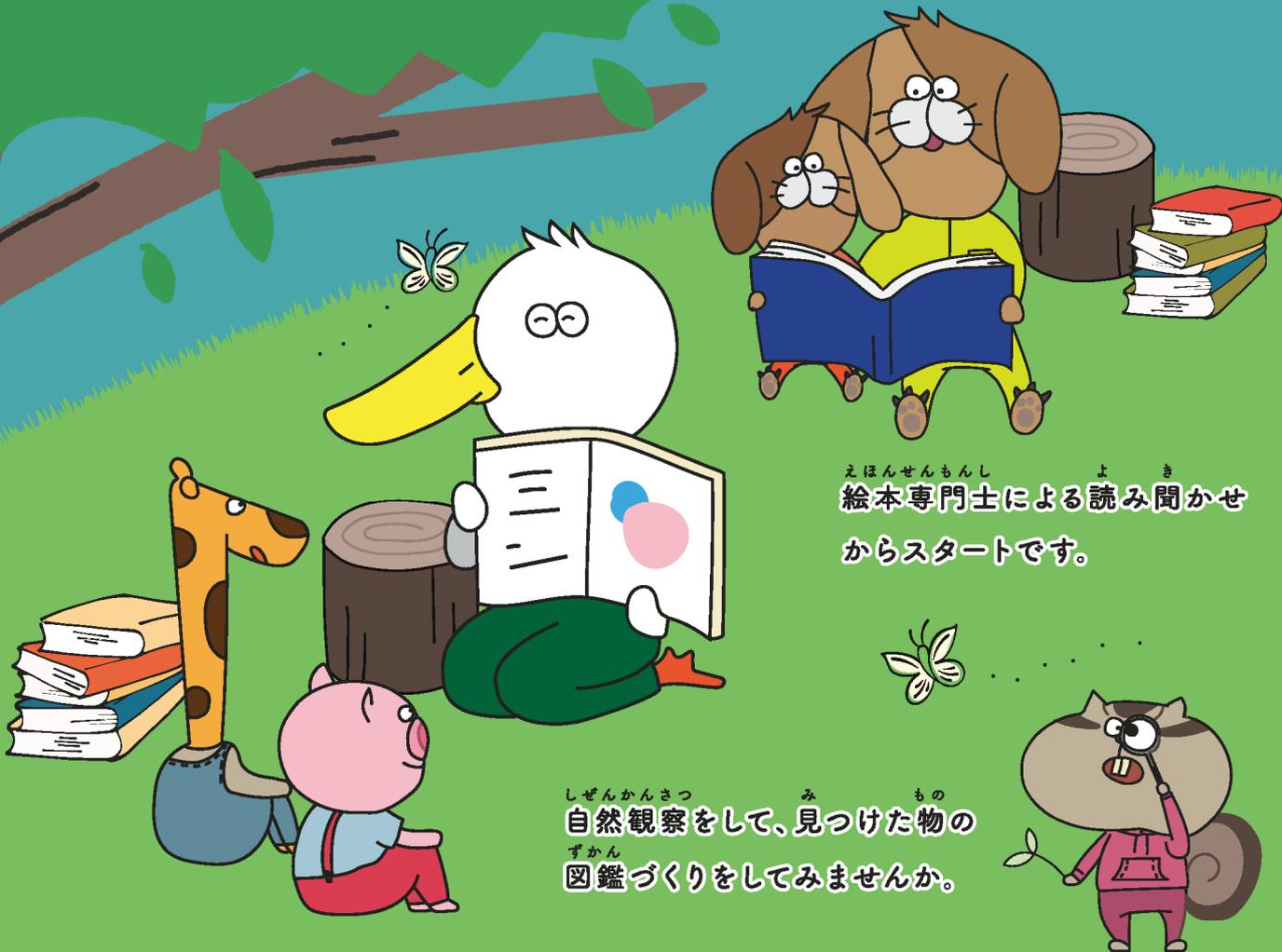
おやこ えほん しぜん たの  
親子で絵本と自然の楽しさを  
あじ  
味わってみましょう。

# テンパーク

## え ほん の もり 絵本の森



夏編 なつへん



えほんせんもんし よき  
絵本専門士による読み聞かせ  
からスタートです。

しぜんかんさつ み もの  
自然観察をして、見つけた物の  
ずかん  
図鑑づくりをしてみませんか。

2022.7.10 日 10:00 ▶ 12:30

場所: 国立岩手山青少年交流の家 主催: 国立岩手山青少年交流の家



独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立岩手山青少年交流の家

# 事業実施報告

|       |                 |      |         |
|-------|-----------------|------|---------|
| 開催日   | 令和4年9月23日（金）    |      |         |
| 事業名   | テンパーク・絵本の森（秋編）  |      |         |
| 開催場所  | 国立岩手山青少年交流の家    | 参加人数 | 19家族56名 |
| 対象    | 幼児から小学校低学年を含む親子 |      |         |
| 関係機関名 |                 |      |         |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### 〔事業の内容〕

午前日程で、絵本専門士による絵本の読み聞かせ、岩手県環境アドバイザーによる自然観察・図鑑作りを行った。図鑑完成後、参加者が交流する時間を設定した。雨天のため、曲り家での活動が中心となった。

絵本の読み聞かせでは、曲り家の板間、座敷を広く使い、絵本専門士が、秋に関する絵本『とべバツ』や、後半の図鑑づくりで行う葉のこすり出しにつながる内容の『やさいのおなか』『やさいのせなか』などを読み聞かせた。また、閉会行事では『たったひとつのドングリが』の読み聞かせを行った。子どもたちが絵本の前に集まって、絵本の世界に引き込まれていた。

自然観察・図鑑づくりでは、環境アドバイザーの指導のもと、自然・植物の大切さ、図鑑作成の手順を学んだ。その後、森に出て、樹木の中の音を2人用聴診器で聞いたり、葉っぱや木の実を採取したりした。採取した葉をこすり出し、気付いたことを記入して自分だけの図鑑を作成した。失敗しても何度でもやり直せるというよさもあり、何ページも作成し、大きさ、形が様々な葉をたくさん貼り付けた図鑑を作成した児童が多く見られた。

ワークショップでは、小枝えんぴつを作った。ハンドドリルや小刀の使い方に苦戦しながらも、保護者と協力して自分のお気に入りの鉛筆を作ることができた。温かい声かけで、子どもたちの頑張りや気付きをお互いに認め合う活動ができていた。

今回、67家族の応募があった。1組のキャンセルがあったため、19家族（56名）の参加となった。

### 〔成果〕

・両講師との事前打ち合わせを2回行うことで、必要な物品、曲り家周辺の設備や木々、草花の状況を把握できた。秋に関係する絵本、自然観察・図鑑作りの内容につながる絵本を選書してもらえたことは、絵本専門士に協力いただいた大きな成果である。秋や自然に関する絵本、ハンドブック等を展示したところ、絵本を親子で手に取って読む姿があちこちで見られ、本に親しむ良い機会になったと思われる。

・活動の後半の参加者の交流の場面では、葉っぱ図鑑や小枝えんぴつなどをお互いに褒め合う雰囲気ができていた。子どもの自己肯定感の高まりにつながったと思われる。

・事業後のアンケートでは、「絵本や自然に親しむことができた。」「絵本の読み聞かせで、子どもが絵本の世界に引き込まれていました。家でもぜひ読んであげたいと思います。」「自然で遊ぶことの楽しさを知ることができました。自宅でもやってみたいと思います。」など肯定的な意見を得た。また、満足度に関する4項目全てにおいて、「満足」「やや満足」を合わせて100%であった。今回の事業では、本に親しみ、自然の楽しさ、面白さを親子で味わうことができたと思われる。

### 〔課題〕

・実施時期について、まだ紅葉が進んでおらず、緑色の葉ばかりであった。もう2～3週間遅い時期に開催できれば、秋編という名にふさわしい雰囲気になると思われる。

・読み聞かせの際、囲炉裏のくぼみの中に入って聞いている子どもがいた。自在鉤につるされている南部鉄瓶にぶつかり、大きく揺れる場面があったため、事前に注意する必要がある。

・活動中、ボランティアの子どもたちへの関わりが不足していた。どの場面ではどのような声かけが必要かを事前打ち合わせの際に確認することで、ボランティアの積極的な助言を促したい。

## 状況写真



「絵本専門士による読み聞かせ」



「環境アドバイザーによる自然観察の導入」「木の中を流れる水の音を聞く親子」



「落ち葉、木の実の採取」



「葉をこすり出して葉っぱ図鑑作り」



「小枝えんぴつ作り」

おやこ えほん しぜん たの  
親子で絵本と自然の楽しさを  
あじ  
味わってみましょう。

# テンパーク え ほん もり 絵 本 の 森

秋編 あきへん

えほんせんもんし よ き  
絵本専門士による読み聞かせ  
からスタートです。

しぜんかんさつ み もの  
自然観察をして、見つけた物の  
ずかん こうさく  
図鑑づくりや工作をしてみませんか。

2022.9.23 金 10:00 ▶ 12:30

場所: 国立岩手山青少年交流の家 主催: 国立岩手山青少年交流の家



独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立岩手山青少年交流の家

# 事業実施報告

|       |                              |      |         |
|-------|------------------------------|------|---------|
| 開催日   | 令和4年7月30日（土）～31日（日）          |      |         |
| 事業名   | テンパーク・エコキャンプ                 |      |         |
| 開催場所  | 国立岩手山青少年交流の家                 | 参加人数 | 14家族33名 |
| 対象    | 小学校3・4年生の児童を含む親子             |      |         |
| 関係機関名 | コスモエコパワー株式会社、株式会社ワオ・コーポレーション |      |         |

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### 〔事業の内容〕

1泊2日の日程で、姫神ウィンドパーク（風力発電所）・滝ノ上地熱バイナリー発電所（地熱発電所）の見学、静電気を使った実験（電気であそぼう）、五十嵐美樹先生の科学実験教室・サイエンスショーの内容で実施した。

姫神ウィンドパークではコスモエコパワー株式会社の協力により、普段は立ち入れない敷地に入り、風車内を見学した。滝ノ上地熱バイナリー発電所では、最新の地熱発電所を見学した。

静電気を使った実験では、職員が講師となりスズランテープを浮かべせたり、ライデン瓶を使い静電気を体感する実験や、静電気をためて蛍光管を光らせたりする実験を行った。

五十嵐美樹先生の科学実験教室では、風力発電の模型として、モーターを回すことで発電する装置を作成した。装置の土台としては、地熱発電で学んだ地球の内部を再現するためカラーサンドを積み上げた筒を使用した。サイエンスショーでは、ダンスやブラックライトなどを使用した科学実験を行った。

プログラムにはなかったが、早朝に自然散策として敷地内にある湧水池の見学を行った。

### 〔成果〕

- ・当施設の立地を生かし、近隣にある風力発電所・地熱発電所を実際に見学することができ、再生可能エネルギー発電を身近に感じていただくことができた。

- ・コスモエコパワー株式会社、株式会社ワオ・コーポレーションと見学地の選定や、実験教室の教材等について事前に連絡を取り合いながらプログラムを組むことができた。また、全国で講師を務めている五十嵐美樹先生を迎えることができ、定員を上回る44家族123名の応募があった。

- ・参加児童が小学校3・4年生であり、発電所見学は内容的に難しい面もあるのではないかと考え、静電気を使った遊びや、サイエンスショーをプログラムに入れたことで、子供たちが科学に興味を持つきっかけづくりともなった。児童から「理科の力はすごいと思った」との声が寄せられた。

- ・2日間を通し職員・ボランティアによる参加者のサポートに、「内容、スタッフの皆様の対応、何もかも素晴らしくて感激した」「素晴らしい学びの機会を頂き本当に感謝している」との声が寄せられた。

- ・事業後のアンケートでは、事業全体に関する満足度について、「満足」「やや満足」の評価が100%であった。感想では「あまり見られない場所の見学ができ、実験も初めてのものばかりで面白かった」「貴重な体験ができた」「風車の中の見学は興味深かった」との声が寄せられた。また、今回の参加により再生可能エネルギーや地球環境を考えていこう（更に考えていこう）と思ったか聞いたところ、「思った」「やや思った」の回答が100%であった。自由記述においても「地球を大切にしようと思った」との記載があり、事業の目標を達成することができたと考えられる。

### 〔課題〕

- ・再生可能エネルギー発電所の見学では、発電の仕組みについてクイズ等も交えながら工夫して説明していただいたが、それでも難しい面があった。

- ・姫神ウィンドパークに行く途中で道路工事があり迂回路を回ることになったため、見学時間が遅れてしまった。移動見学のある事業では、もう少し時間に余裕のあるスケジュールを組むべきであった。



「姫神ウィンドパーク(風力発電)見学」



「滝ノ上地熱バイナリー発電所見学」



「静電気を使った実験(電気であそぼう)」



「自然散策」



「五十嵐美樹先生の科学実験教室」



「五十嵐美樹先生のサイエンスショー」

# テンパーク エコキャンプ

みらい ちきゅう かんが  
未来の地球を考える  
エコキャンプです!

いがらし みき せんせい  
五十嵐美樹先生の  
かがくじっけんきょうしつ  
科学実験教室・サイエンスショーで  
かがく  
科学にふれます。

さいせいかのう はつでんしょ  
再生可能エネルギー発電所の  
げんがく  
見学をします。

せいでんき つか あそ  
静電気を使って遊びます。

2022.7.30 (土) 11:00 ▶ 7.31 (日) 14:00

場所: 国立岩手山青少年交流の家

主催: 国立岩手山青少年交流の家 / コスモエコパワー株式会社



独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立岩手山青少年交流の家

COSMO

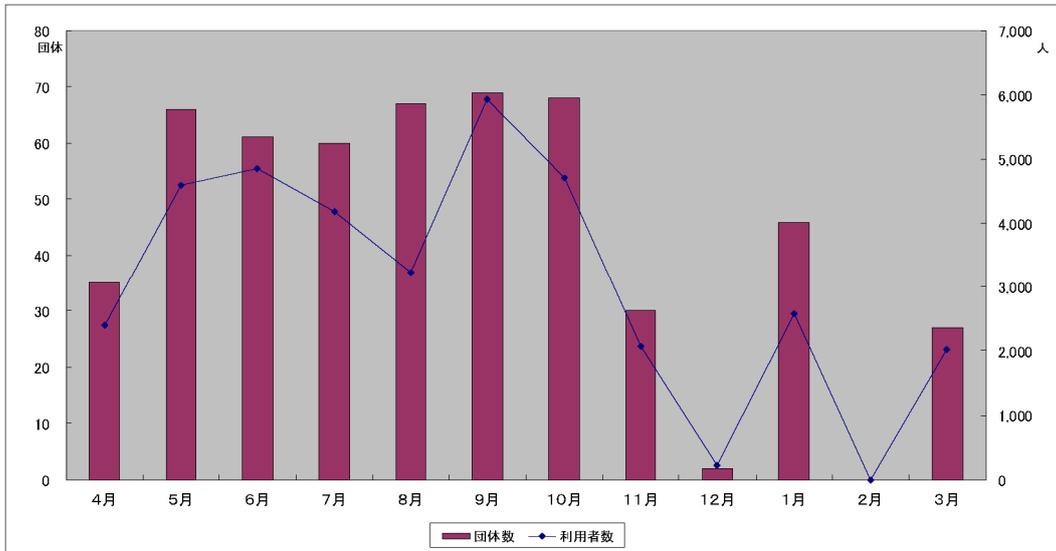
コスモエコパワー株式会社

【 令和4年度 記事掲載状況一覧 】

| No | 掲載日        | 媒体名                      | 掲載面      | 記事タイトル等  |
|----|------------|--------------------------|----------|--|
| 1  | 令和4年5月25日  | 盛岡タイムス                   | 3面       | 親子ビギナーズキャンプ 6月25、26日 国立岩手山青少年交流の家  |
| 2  | 令和4年6月25日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 テンパーク・エコキャンプ参加者募集   |
| 3  | 令和4年7月26日  | 盛岡タイムス                   | 6面       | 「自然を感じ 本に親しむ 幹や葉で図鑑づくり」(絵本の森 夏編)   |
| 4  | 令和4年8月29日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 テンパーク絵本の森秋編   |
| 5  | 令和4年9月3日   | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 1089(テンパーク)探検隊  |
| 6  | 令和4年9月29日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 テンちゃんキャンプ～ハロウィーン～参加者募集  |
| 7  | 令和4年10月31日 | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 週末の特選イベント 「第2弾1089(テンパーク)探検隊DX」   |
| 8  | 令和4年11月28日 | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 親子ウィンターキャンプ参加募集   |
| 9  | 令和4年12月16日 | 盛岡タイムス                   | 6面       | 岩手山青少年交流の家 来月、テンパーク探検隊開催(1089探検隊DXスノーシュー)  |
| 10 | 令和4年12月29日 | 盛岡タイムス                   | 4面       | もりおか情報朝市 親子日帰り事業 テンパーク探検隊DX・スノーシューは滝沢市後の国立岩手山青少年交流の家で1月8、15、22日開催  |
| 11 | 令和5年2月15日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 「書道パフォーマンス～作品展示」  |
| 12 | 令和5年2月16日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 「書道パフォーマンス～作品展示」  |
| 13 | 令和5年2月17日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス～作品展示」   |
| 14 | 令和5年2月20日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス～作品展示」   |
| 15 | 令和5年2月21日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス～作品展示」   |
| 16 | 令和5年2月23日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス～作品展示」   |
| 17 | 令和5年2月27日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス作品展示」  |
| 18 | 令和5年2月28日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 「書道パフォーマンス作品展示」   |
| 19 | 令和5年3月1日   | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス作品展示」  |
| 20 | 令和5年3月2日   | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス作品展示」  |
| 21 | 令和5年3月7日   | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス作品展示」  |
| 22 | 令和5年3月8日   | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス作品展示」  |
| 23 | 令和5年3月15日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス作品展示」  |
| 24 | 令和5年3月22日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス作品展示」  |
| 25 | 令和5年3月23日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス作品展示」  |
| 26 | 令和5年3月27日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス作品展示」  |
| 27 | 令和5年3月29日  | 盛岡タイムス                   | 5面       | もりおか情報朝市 ただいま開催中「岩手女子高書道ガールズによる書道パフォーマンス作品展示」  |
| 28 | 令和4年4月25日  | 日本教育新聞                   | 10面      | 体験から学ぼう  |
| 29 | 令和4年10月1日  | 字研<br>教育ジャーナル<br>Vol.14  | 表紙1<br>頁 | 親子ビギナーズキャンプ 野外炊事の余熱でマシュマロを焼く姉弟   |
| 30 | 令和4年7月31日  | 五十嵐美樹<br>オフィシャルサイト       | web      | サイエンスショー 2022.07.31 岩手県 国立岩手山青少年交流の家&コスモエコパワー株式会社「テンパーク・エコキャンプ」<br><a href="https://twitter.com/igamiki0319/status/1553736039097069568">https://twitter.com/igamiki0319/status/1553736039097069568</a>           |
| 31 | 令和4年11月14日 | 岩手県立大学公式<br>YouTubeチャンネル | web      | #20 縁をつなぎ気軽に街を賑やかに (地域探究プログラムに参加した「えんぶらり。」)<br><a href="https://www.youtube.com/watch?v=N9qmtNm2iuk">https://www.youtube.com/watch?v=N9qmtNm2iuk</a>   |
| 32 | 令和5年3月23日  | 読売新聞                     | 28面      | 書道パフォーマンス作品展示  |
| 33 | 令和5年3月1日   | エフエム岩手                   | ラジオ      | アンダーパスの！めっちゃもりナイト(書道パフォーマンス)   |
| 34 | 令和4年9月17日  | IBC岩手放送                  | テレビ      | IBCまつり   |
| 35 | 令和4年12月17日 | IBC岩手放送                  | テレビ      | IBCじゃじゃテレビ   |
| 36 | 令和4年7月30日  | NHK盛岡放送局                 | テレビ      | NHK『東北ココから』やっぱり祭りが大好きだ！  |
| 37 | 令和5年3月29日  | NHK盛岡放送局                 | テレビ      | 「おぼんです岩手」(書道パフォーマンスYouTube動画紹介)  |
| 38 | 令和5年4月13日  | エフエム岡山                   | ラジオ      | エフエム岡山「STU48沖侑果のあしたは金曜」<br>(R4年度実施の書道パフォーマンス 岩手女子高の代表生徒と職員がラジオ出演)<br><a href="https://twitter.com/STU48_FMokayama/status/1646460723277463552">https://twitter.com/STU48_FMokayama/status/1646460723277463552</a> |

# 施設利用実績

月別利用状況



| 区分   | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月 | 1月    | 2月 | 3月    | 合計     |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|----|-------|--------|
| 団体数  | 35    | 66    | 61    | 60    | 67    | 69    | 68    | 30    | 2   | 46    | 0  | 27    | 531    |
| 利用者数 | 2,402 | 4,593 | 4,847 | 4,188 | 3,227 | 5,935 | 4,707 | 2,064 | 220 | 2,584 | 0  | 2,030 | 36,797 |

施設の利用実績（過去5年間の比較）

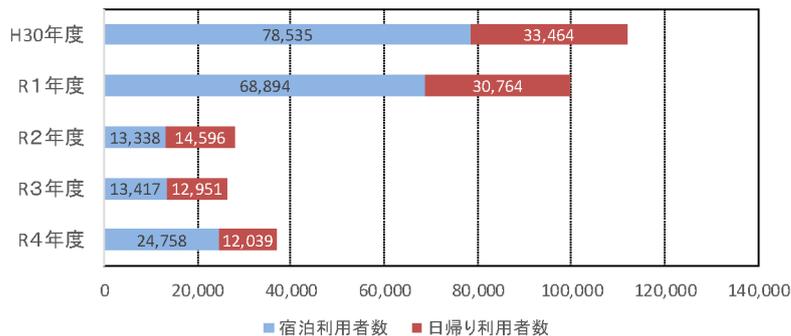
単位：人

| 年度  | 総利用者数   |        |        | 研修支援事業 |        |        | 主催事業(教育事業等) |       |        | 宿泊室稼働率 % |
|-----|---------|--------|--------|--------|--------|--------|-------------|-------|--------|----------|
|     | 合計      | 宿泊     | 日帰り    | 小計     | 宿泊     | 日帰り    | 小計          | 宿泊    | 日帰り    |          |
| R4  | 36,797  | 24,758 | 12,039 | 32,620 | 23,616 | 9,004  | 4,177       | 1,142 | 3,035  | 50.5     |
| R3  | 26,368  | 13,417 | 12,951 | 20,661 | 12,248 | 8,413  | 5,707       | 1,169 | 4,538  | 20.9     |
| R2  | 27,934  | 13,338 | 14,596 | 22,281 | 12,053 | 10,228 | 5,653       | 1,285 | 4,368  | 27.5     |
| R1  | 99,658  | 68,894 | 30,764 | 77,525 | 65,500 | 12,025 | 22,133      | 3,394 | 18,739 | 50.3     |
| H30 | 111,999 | 78,535 | 33,464 | 89,284 | 74,248 | 15,036 | 22,715      | 4,287 | 18,428 | 51.0     |

施設の利用実績（過去5年間の比較）

単位：人

| 年度    | 宿泊利用者数 | 日帰り利用者数 | 総利用者数   | 宿泊室稼働率 % |
|-------|--------|---------|---------|----------|
| H30年度 | 78,535 | 33,464  | 111,999 | 51.0%    |
| R1年度  | 68,894 | 30,764  | 99,658  | 50.3%    |
| R2年度  | 13,338 | 14,596  | 27,934  | 27.5%    |
| R3年度  | 13,417 | 12,951  | 26,368  | 20.9%    |
| R4年度  | 24,758 | 12,039  | 36,797  | 50.5%    |



# 本施設の動画配信について

当施設の紹介、体験活動の紹介を動画にて配信しています。



## テンパーク施設紹介ちゃんねる【国立岩手山青少年交流の家公式】

野外炊事の方法、ベッドメイキングのしかた、入浴の方法、レストランの利用方法、キャンプファイヤー、創作活動の紹介などを動画で紹介しているチャンネルです。



アップロード動画 ▶ すべて再生

|                  |                 |                   |                 |                               |                          |
|------------------|-----------------|-------------------|-----------------|-------------------------------|--------------------------|
|                  |                 |                   |                 |                               |                          |
| 1:15             | 1:38            | 0:21              | 2:19            | 0:29                          | 2:46                     |
| 野外炊事の方法～ご飯の炊き方編～ | キャンプファイヤー準備と片付け | 野外炊事の方法～カレーの作り方編～ | 野外炊事の方法～準備と片付け～ | 【東京2020オリンピック】選手村の寝具を支えた道具... | Welcome テンパーク (Epilogue) |
| 306 回視聴・3か月前     | 120 回視聴・3か月前    | 209 回視聴・3か月前      | 251 回視聴・3か月前    | 190 回視聴・9か月前                  | 58 回視聴・9か月前              |



## テンちゃんねる【国立岩手山青少年交流の家 テンパーク 公式】

たいけんって、たのしい！  
「体験の風をおこそう」運動を推進するため、さまざまな体験活動を紹介しているチャンネルです。



アップロード動画 ▶ すべて再生

|                             |                              |                              |                              |                         |                           |
|-----------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------|---------------------------|
|                             |                              |                              |                              |                         |                           |
| 10:01                       | 10:08                        | 10:00                        | 6:26                         | 5:40                    | 11:29                     |
| 【お手軽】手ぶらでキャンプを楽しむ施設があるらし... | 【安・楽・体験】ワンコイングッズで過ごすデイキャン... | 【センス爆発！】美術3の初心者が陶芸を体験してみた... | 【シーカヤック】初心者が絶景を目指して大冒険！？【... | 【新入生必見！】テンパークボランティアのススメ | 【激闘】雪遊びで最終ガチ対決！【滝沢市役所コラボ】 |
| 81 回視聴・2日前                  | 418 回視聴・1か月前                 | 195 回視聴・1か月前                 | 252 回視聴・2か月前                 | 185 回視聴・2か月前            | 165 回視聴・3か月前              |

体験活動動画 ▶ すべて再生

|                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |
|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
|                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |
| 5:19                              | 3:47                              | 2:46                              | 4:52                              | 4:55                              | 5:27                              |
| スノーシューはいて雪山登ってみました！               | 新入生の皆さんへ。これから始まる学生生活、どう過ごす...     | 【テンパーク3分クッキング】カートンドッグ             | 野外炊事してみた～豪華カレーを食べたのは誰？～           | 鞍掛山でインタビュー登山やってみた～岩手県で登山者...      | 空中でキャンプしてみた！前編～国立岩手山青少年交流...      |
| テンちゃんねる【国立岩手山青...】<br>556 回視聴・1年前 | テンちゃんねる【国立岩手山青...】<br>357 回視聴・1年前 | テンちゃんねる【国立岩手山青...】<br>343 回視聴・1年前 | テンちゃんねる【国立岩手山青...】<br>457 回視聴・1年前 | テンちゃんねる【国立岩手山青...】<br>741 回視聴・1年前 | テンちゃんねる【国立岩手山青...】<br>609 回視聴・1年前 |

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立岩手山青少年交流の家

〒020-0601 岩手県滝沢市後292

代表 TEL 019-688-4221 FAX 019-688-5047

https://iwate.niye.go.jp E-mail:iwate-suishin@niye.go.jp



独立行政法人 国立青少年教育振興機構

国立岩手山青少年交流の家